# －業務提携契約の締結について－

平成 30 年 11 月 5 日付で、福島県行政書士会様と一般財団法人建設業情報管理センターが業務提携契約を締結しました。

福島県行政書士会　　（一財）建設業情報管理センター
会長　金沢　和則　先生　　理事長　糸川　昌志

福島県は、全国で 3 番目に大きな都道府県です。福島県の面積は約 1 万 3,780 平方キロメートル、山脈の尾根を境界に大きく 3 つの地域に分かれます。浜通りと呼ばれる地域は太平洋と阿武隈高地に挟まれた東側の地域です。夏は海風の影響で比較的涼しく、冬は温暖で雪はあまり降りません。東日本大震災の津波で被害を受けた地域でもあります。次に、阿武隈高地と奥羽山脈に挟まれた地域が中通りと呼ばれています。浜通りに比べると、夏は暑く、冬には雪が降ります。この地域は国道 4 号線や新幹線が走っており、昔から関東と東北を繋

ぐ交通の要所になっている地域です。最後に、奥羽山脈と越後山脈に挟まれた会津地方ですが、盆地の夏は暑く、山間部は日本でも有数の豪雪地域になります。夏の登山や冬のスキーなどが人気で多くの観光客が訪れます。ちなみに福島県の面積が大きいため天気予報は 3 つの地域に分けて発表されています。

とても大きな福島県、59 の市町村に約 186 万人の方々が生活されています。同じ県内でありながら、人柄に大きな違いがあるといわれているのも特徴の 1 つです。また、福島県は寒暖差が大きく稲作に適しており、昔から米作りが盛んな地域です。「コシヒカリ」や「あきたこまち」などはもちろんですが、福島県のオリジナル品種である「天のつぶ」や「里山のつぶ」などのおいしいお米が作られています。

そのような福島県で、福島県行政書士会様に所属する 741 名（福島県行政書士会 HP より）の先生方は、身近な街の法律家として、地域の発展のため、また、東日本大震災で被災した地域の復興のために日々活動されています。

私どもも、本提携により、福島県行政書士会様、各支部様で行われます講習会開催の支援、建設業許可・経営事項審査制度の勉強会の開催、当財団が開発するソフトウェアの無償提供など福島県行政書士会様、ひいては、福島県建設業界の発展のためにご協力させていただくことになりました。

今後とも、当財団では建設業にかかる情報管理を通じて、建設業の健全な発展に、福島県行政書士会様とともに貢献させていただきたいと存じます。

本件に関するお問い合せ先
〒104-0045 東京都中央区築地 2－11－24　第 29 興和ビル 7 階
一般財団法人　建設業情報管理センター 経営分析部　植田・小曽川
TEL ０３－５５６５－６１９４　FAX ０３－５５６５－６２４０
URL :　http://www.ciic.or.jp